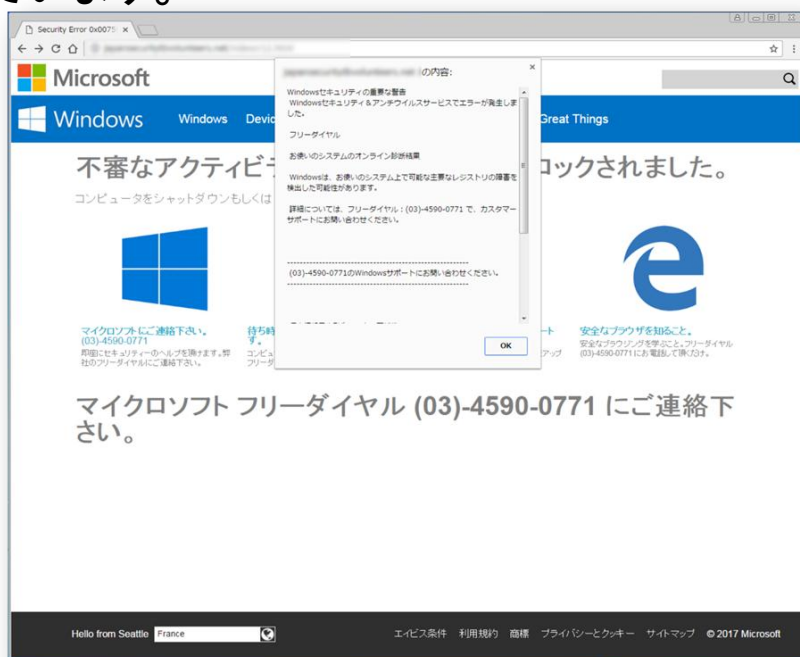




偽警告の手口が巧妙化しています!!

平成 28 年 6 月以降、パソコンでインターネットを閲覧中に、突然、「**ウイルスに感染しました。**」などの警告文と連絡先が表示され、その連絡先に電話をするとサポート料名目でクレジットカード情報の入力などを求められる手口が続発しています。

本年に入ってから、この手口が更に巧妙化し、**マイクロソフト社の Web サイトに酷似した画面上に警告文を表示し、同社のサポートセンターを偽った連絡先に電話させる**手口が登場しました。この手口は、真偽の判断が困難なため、インターネット閲覧者がマイクロソフト社の正式な警告と誤認して、表示された連絡先に電話をかけてしまい、その結果、遠隔操作によるサポートや契約手続を了承してしまう可能性があります。



マイクロソフト社を騙って電話に誘導する偽警告の画面
(IPAのWebサイトから引用)

要注意!!今後も手口は巧妙化します!!

更に、本年 3 月以降には、

- マウスのポインターが勝手に動いているようなアニメーション
- マイクロソフトの正規のURLにアクセスしているようなアドレスバー

を表示させるなどといった手口も登場しており、今後、ますます手口は巧妙化していくと思われるので、十分に注意してください。

※ 今回ご紹介した手口について詳しく知りたい方は、

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/mgdayori20170131.html>

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/mgdayori20170329.html>

をご覧ください。

サイバー犯罪（インターネットに関する犯罪）の通報やご相談は・・・

石川県警察本部生活環境課サイバー犯罪対策室



076-225-0110



cyber@police.pref.ishikawa.lg.jp